



## 食品廃棄物回収から食品生産へ —脱炭素社会を目指した食品リサイクルループ—

脱炭素社会を目指し、回収した食品廃棄物を堆肥・飼料にリサイクルして、自ら農業・養豚業に参入し、SDGs活動として「食品リサイクルループ」の実現に取り組んでいます。道の駅「かぞわたらせ」ではリサイクル飼料・肥料を利用して育て上げた野菜の販売、豚肉の食堂での提供などを通じて、消費者に食品リサイクルループの取組を情報発信しています。



所在地 埼玉県加須市栄368番地1  
 電話 0280-23-2828  
<https://www.um-welt.co.jp>  
 代表者 代表取締役 小柳 明雄

創業 1992年  
 資本金 1,000万円  
 従業員 250人

### 担当者より

当社に食品廃棄物を提供いただくことで、食品リサイクルループが実現します。食品リサイクル法の対応やコスト削減に限界を感じている食品工場の皆様、是非弊社にお任せください！！



求む！  
連携先

食品廃棄物のリサイクルに向けての連携先、当社で生産した農産物の活用方法

できます！

汚れた廃プラスチック類の回収もできます。回収した廃プラは燃料やマテリアルに再生します。

### ■ 食品工場廃棄物の回収（ご近所ルート便）

食品残さ、野菜くず、脱水汚泥を定期的に回収し、堆肥や飼料にリサイクルします。また、汚れたプラスチック類も回収し、フラフ燃料等にリサイクルして再利用を行っています。関東一円に70台以上の計量器付車両のルート便が走っていますので、効率よく正確な重量が把握できます。



### ■ ごみ袋リサイクルループ（グリーンエコ袋）

飲料容器の廃棄に使用のごみ袋などを再びポリ袋にリサイクルします。ごみ袋だけでなく、製品の梱包に使用されるポリ袋なども、回収・買取、ポリ袋へのリサイクルを行うことで、業界初のごみ袋toごみ袋リサイクルが実現します。通常の使用・焼却に比べ、CO<sub>2</sub>を最大84%削減できます。

